

【居場所の問題『group 縁側』 第2回作業部会】

日時：平成25年5月23日（木）午後2時～

場所：社協本所2階 会議室

出席者：9名

(1) 内容について

- ◆ 居場所のイメージ
→ 平和な気持ちになる、自然にぼっと集まれる“場”、コミュニティカフェなど
- ◆ 居場所づくりに必要なもの→行く理由など

(2) 具体案について

- ◆ 発表だけで終わるのではなく、そこから先のことも考えられるものにする。
- ◆ ちょっと気づいて帰ってもらえるような会
- ◆ 楽しかった、また来たいと思えるような会

(3) コーディネーターについて

- ◆ 人と人とのコミュニケーションに着目してはどうか。
- ◆ まちづくり、コミュニケーションの専門家はどうか。

(4) パネリストについて

- ◆ 町内の方から選定
→ ①まちづくり、②コミュニケーション、③子ども(子育て・教育的なもの)や高齢者、④町内の取り組み、⑤社協の取り組み
- ◆ パネリストの発表
→ 居場所発見の旅につなげる。
エピソードを盛り込んで自分の立場で話してもらう。
- ◆ 社協の発表
→ 単なる事例紹介ではないもの。この分科会で考えてほしいことを問いかける。

(5) 分科会のテーマと概要

分かりやすい、決定打を出さずに問いかけてみるようなもの

→ 縁側発見プロジェクト

～あなたの気持ちのいい場所をいっしょに探してみませんか～

(6) 分科会の方向性、流れ

分科会で話し合ったことから、将来に向けてのビジョンが出てくるようにする。